お手入れの方法

●機能性雨水マスは、定期的に掃除してください。

掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが積もって水が流れにくくなり、水はけが悪くなったり、流れなくなることがあります。

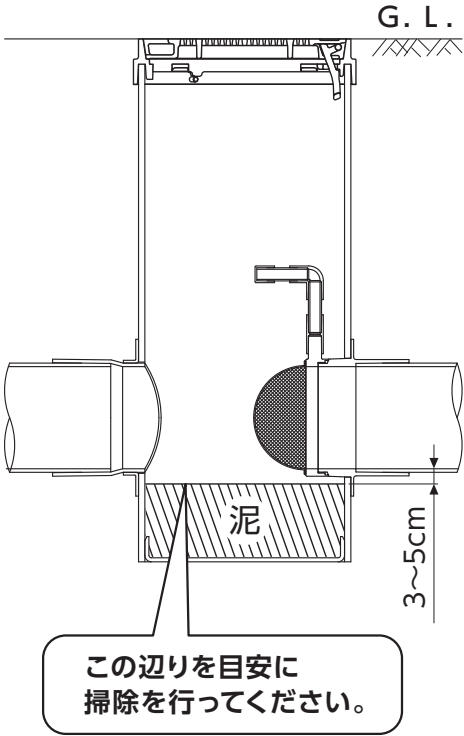
泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺の環境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。
また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まることがあります。
なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。

G. L.

泥

3〜5cm

この辺りを目安に
掃除を行ってください。

手 順

① ふたをあけます。
▼
② 機能部位を取り外します。（取外し方は本取扱説明書を参照）
▼
③ 取り外した機能部位についた落ち葉などを取り除きます。
▼
④ 泥だめ部の泥をすくい取ります。
長い間放置したとき等、マス底で固まっていることがあります。
そのようなときには細い棒でほぐしてからすくい出します。
▼
⑤ 機能部位をもとに戻します。
▼
⑥ ふたをして完了。

注意事項

◆輸送・保管上のご注意
・高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のこもらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意
・立上り部を延長して使用しないでください。また、立上り部の切断は200mmまでとしてください。
・流入支管接合時のせん孔は適用ホールソーを使用してください。また、流入支管は取付け範囲内で施工してください。
・流入支管の接合は支管に同梱されている接合剤(ARタイト)を使用してください。
・接着剤は、必ず清掃した管と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
　接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗ったりしないでください。

◆使用上のご注意
・排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
・各種機能部位（フィルター・オリフィス）の取付け後は、必ず正規の方向・位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主さまにお渡し願います。

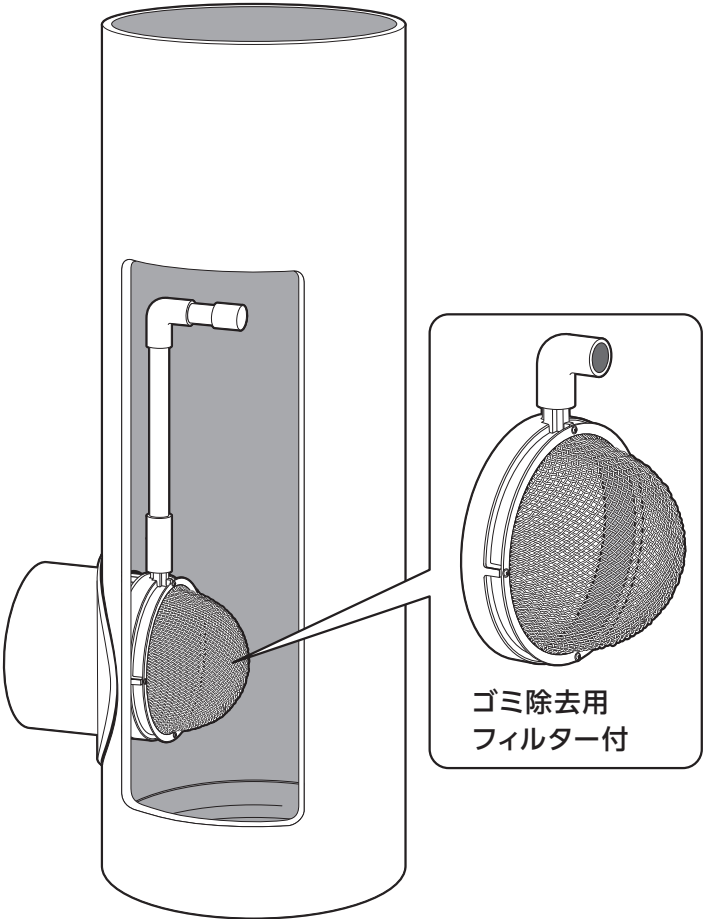
アロン化成株式会社　TEL (03) 3502-1449
管材事業部

アロン雨マス

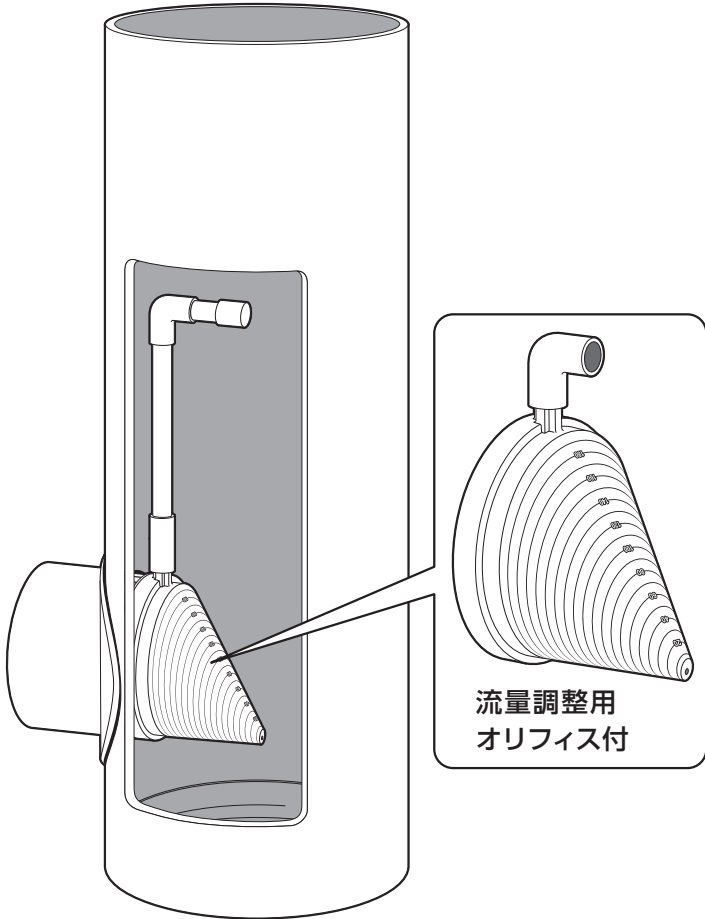
機能性雨水マス 200−400

取扱説明書

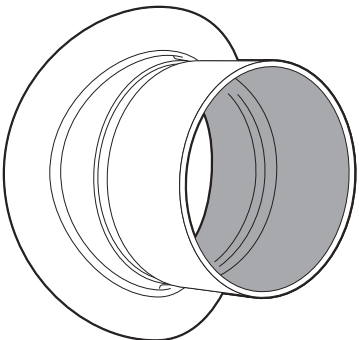
●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。

雨水フィルターマス

セット内容

・マス本体　・フィルター部位

雨水オリフィスマス

セット内容

・マス本体　・オリフィス部位

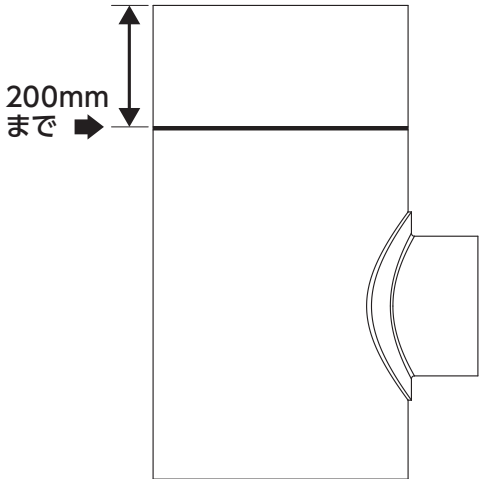
雨水流入支管

流入管の接続には専用の支管をご使用ください。

略号・サイズ		コード	価格	梱包
KAM-S	100-400	5 269702－	5,500	1
	150-400	5 269703－	7,000	
	200-400	5 269704－	9,000	

施工方法

高さ調節

高さの調節は、立上り部を切断することで調節可能です。
切断可能な範囲は、マス本体に記されている標線までです。

立上り部を延長して
使用しないでください。
機能部位の脱着ができなく
なる可能性があります。

流入支管の取付け範囲

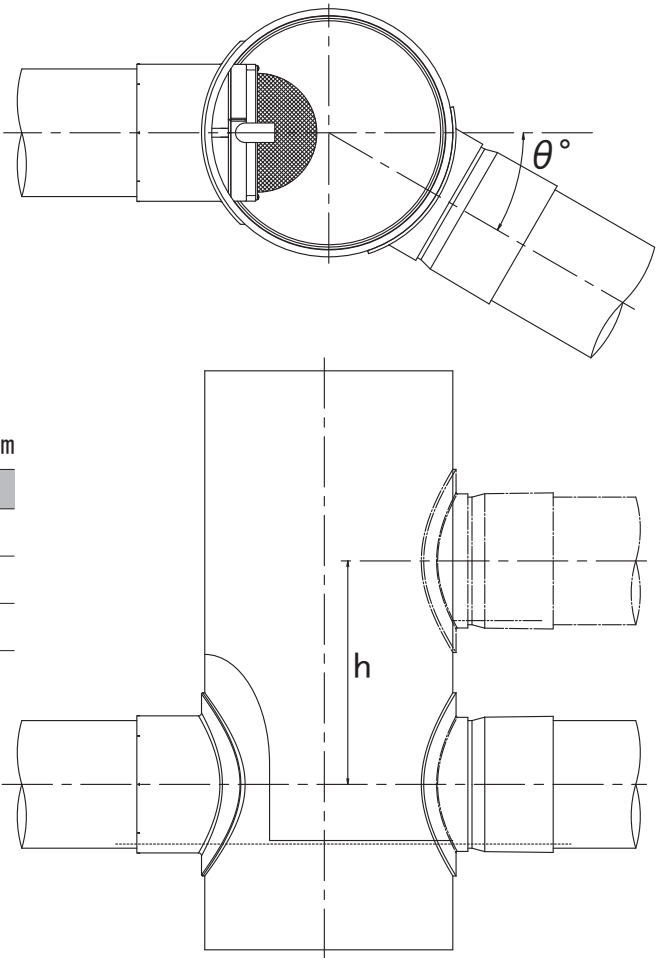
適用ホールソー（支管用）　単位：mm

呼び	外径
100	120
150	170
200	220

●ホールソーは別売りです。

単位：mm

支管	h min	h	θ° max
100-400	0	330	90°
150-400	0	330	90°
200-400	0	330	80°

●h min～hの間は、θ° 以内に支管取付けできます。

流入支管の取付け方法

流入支管の取付けは、支管に同梱されている接合剤（ARタイト）を使用します。
ARタイトの缶側面に記載されている使用方法・使用上の注意事項をご一読の上、
ご使用ください。
混練時・混練後の缶は、主剤・硬化剤の反応により熱くなりますのでご注意ください。

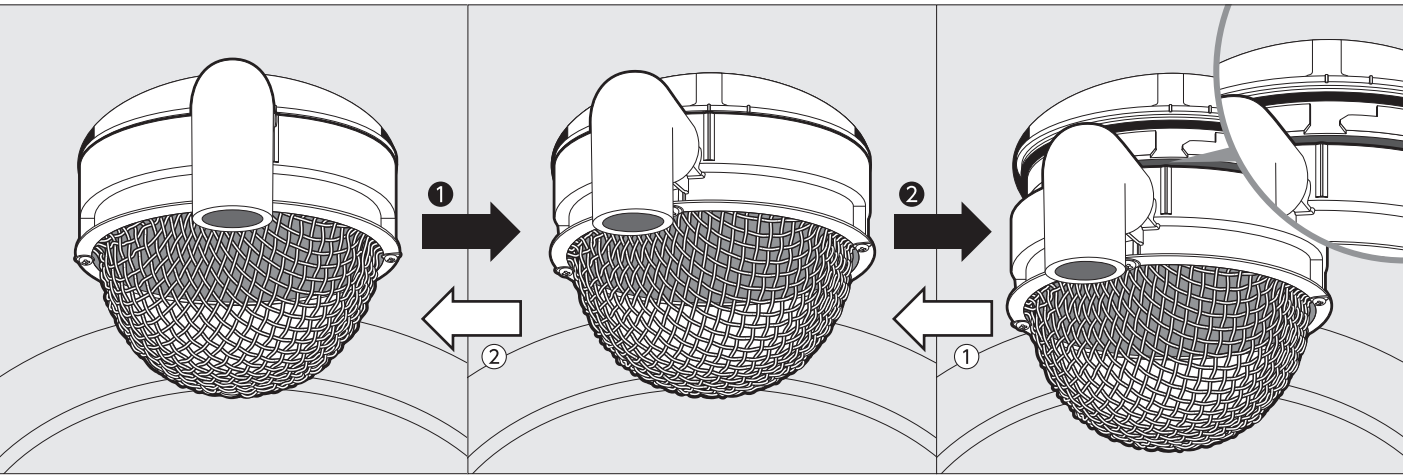
ふたの仕様

荷重性能により構造が異なります。

φ400：T-8 ［ふた…OCO-8FH 400（雨水）等］	φ400：T-25 ［ふた…WPH-35（雨水）等］
［直接構造］	［間接構造］

機能部位の取外し方・取付け方

取外し
❶反時計周りに15°（継手上の｜印が真上となるまで）回転させます。
❷手前に継手をスライドさせ、取外します。

取付け
①受口のきりかき溝と継手上の｜印を合わせて押し込みます。
②時計周りに15°（取手が真上となるまで）回転させ、取付けます。

※オリフィス部位の脱着も同様です。

オリフィスの孔径の調節方法（雨水オリフィスマスの場合）

必ず孔径調整（切断）をしてご使用ください
各自治体の計算式により孔径を決めてください

孔径の調整

孔寸法φ10mm 毎に切断線を表示しています。
ハンドグラインダー等を使用して規定の
オリフィス孔径になるように切断してください。
なお初期状態はφ5mm の孔が開いています。